

SCARTS × CoSTEP

アート&サイエンスプロジェクト

時間展望

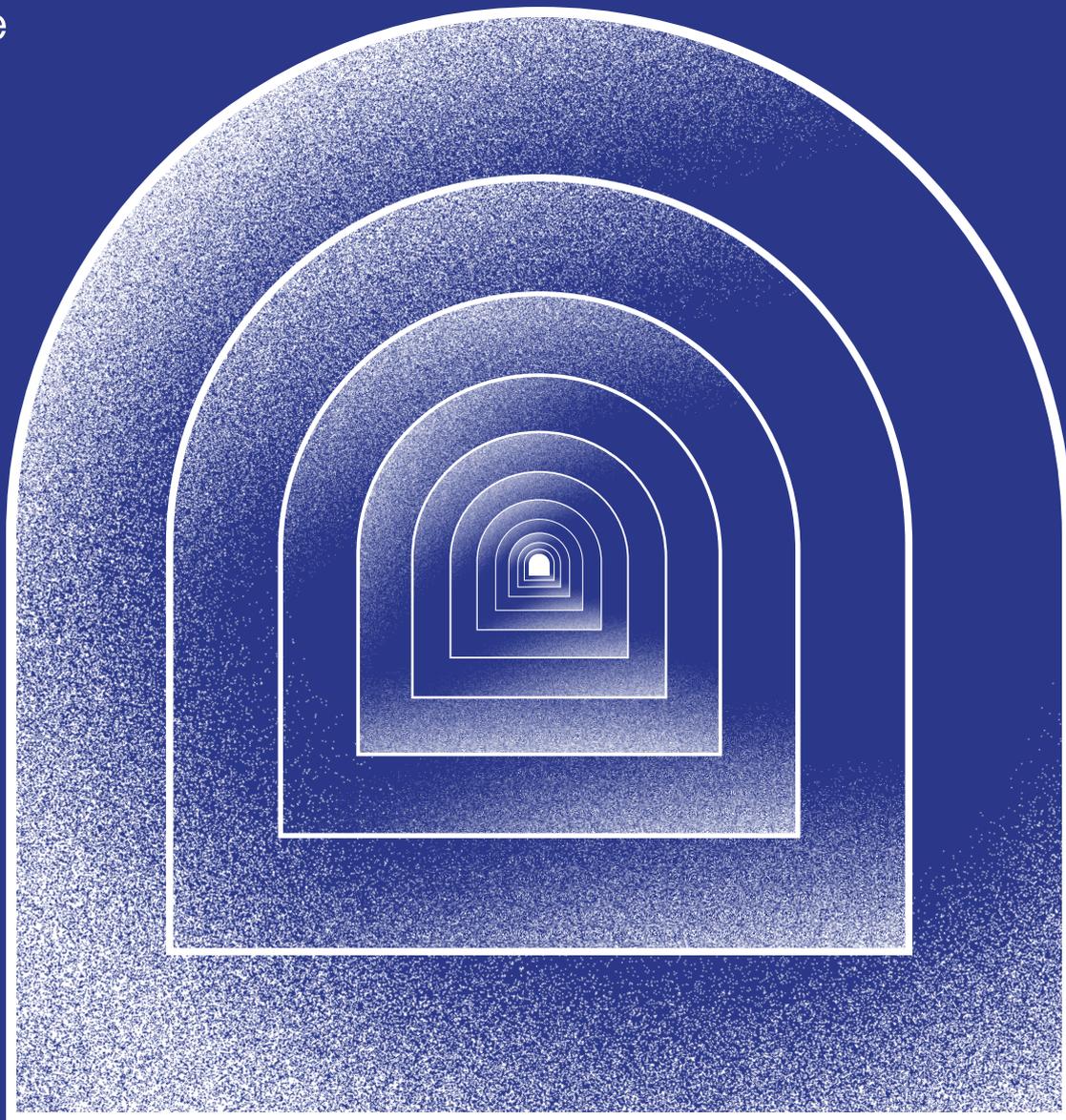
Time Perspective
– Possible options of
one's life

登壇者

玉腰暁子 (北海道大学 大学院医学研究院 教授)
石川奈保子 (北海道大学 高等教育推進機構 准教授)

モデレーター

朴炫貞 (北海道大学 CoSTEP 特任講師)
奥本素子 (北海道大学 CoSTEP 准教授)



もつと先の自分へ

研究者トーク &
ワークショップ

2025年7月31日(木) 14:00-17:00

会場 | SCARTSモールC (札幌市民交流プラザ2F)

対象 | 学生(高・大・専門) 定員 | 16名 参加無料、事前予約制(先着順)

申込締切 | 7月30日(水)まで ※学生向けですが、対象以外の方もご参加いただけます。



申込フォーム

主催 | 札幌文化芸術交流センター SCARTS(札幌市芸術文化財団)、
北海道大学CoSTEP、札幌市

後援 | 札幌市教育委員会

助成 | 令和7年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

PART

2

時間展望

もっと先の自分へ

PART

2

時間展望とは、将来の自分や可能性を想像し、いまの選択に活かす力のこと。

未来が開けていると感じている人は、未来があいまいに思える人に比べて、将来への不安を感じにくいといわれています。少しだけ未来を思い描いてみることで、これからの選択が楽しみになるかもしれません。

今回は「プレコンセプションケア（男女問わず、将来の妊娠や健康に向けた準備）」というテーマをもとに、ライフプランについて考えるワークショップを行います。

研究者と一緒に、未来の自分をちょっと想像してみませんか？

◎タイムテーブル

14:00-14:30 | 研究者・玉腰先生「プレコンセプションケアとライフデザインを考える」

14:30-15:30 | プレコンセプションケア・ワークショップ

15:30-15:45 | 休憩

15:45-16:15 | 研究者・石川先生「ライフデザインは自分で決められる」

16:15-16:45 | ディスカッション

16:45-17:00 | まとめ

◎登壇者プロフィール

玉腰暁子



北海道大学 大学院医学研究院 教授。名古屋大学大学院医学系研究科にて博士（医学）を取得。同研究科准教授、愛知医科大学医学部 特任教授などを経て、2012年4月より現職。公衆衛生学・疫学が専門。数年から数10年単位で追跡するコホート研究で生活や環境と健康との関係を解析。最近は、医学的な知見と市民のつなぎ方や若者のWell-beingにも関心を広げる。

石川奈保子



北海道大学 高等教育推進機構 准教授。専門領域は、教育工学、インストラクショナルデザインです。成人学習者やオンライン学習者がよりよく学ぶための自己調整学習と学習支援、子ども向けの科学教育について研究しています。現在は、大学生のアカデミックライティング・スキルの向上支援、高大連携事業の効果についての研究を進めています。

SCARTS×CoSTEPアート&サイエンスプロジェクト

札幌文化芸術交流センター SCARTS（スカーツ）と北海道大学CoSTEP（コーステップ）が共同し、若い世代を対象にアートの創造性と科学的な探究との相互交流により、世界をひろげる学びの場をつくることを目指すプロジェクト。社会的に関心の高い科学的トピックからテーマを設定し、STEAM教育におけるアートの機能を体験するさまざまなプログラムを実施しています。

【お問い合わせ】

札幌文化芸術交流センター SCARTS

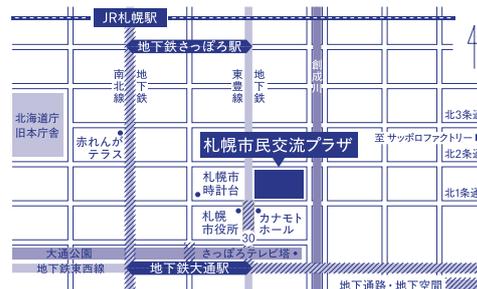
（札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ 2F）
TEL：011-271-1955（9:00-17:00 ※休館日を除く）
Email：scarts@sapporo-caf.org

「時間展望—もっと先の自分へ」アーティストと研究者とのオープンミーティング（2024）



Photo: Yusuke Morima

【アクセス】



札幌市営地下鉄東西線、南北線、東豊線「大通」駅
30番出口から西2丁目地下歩道より直結
JR「札幌」駅南口から徒歩約20分
駐車場は当館地下ほか近郊の有料駐車場をご利用ください。